

製品名: Cripto1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86584**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:21 kDa; Observed MW:18, 20 kDa

抗原情報

遺伝子名	Cripto1
別名	V1S4; TCRGV4
遺伝子 ID	6977
SwissProt ID	P13385
免疫原	ヒト Cripto1 の組み換えタンパク質

背景

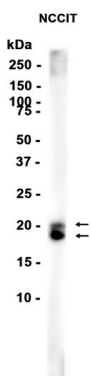
Nodal シグナル伝達に関与する GPI アンカー型細胞膜タンパク質。細胞結合型 TDGF1 はシスにおいて Nodal コレセプターとして作

用する。TMEM8A による TDGF1 の切断は、可溶性 TDGF1 が他の細胞上で Nodal コレセプターとして作用することを可能にし、Nodal シグナル伝達を調節する (PubMed:27881714) 。後に中胚葉を形成する上胚葉細胞の決定に関与している可能性がある (PubMed:11909953) 。 2 PublicationsGO - 分子機能

研究分野

-

画像データ



Cripto1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した NCCIT 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。